

令和6年度 第2回 坂出市中小企業・小規模企業振興会議 会議録

日時：令和7年3月7日（金） 15：30～

場所：坂出合同庁舎4階大会議室

<会議次第>

1. 開会 2. 会長挨拶 3. 今年度実施施策の結果について
4. その他 5. 閉会

<出席委員>

13名（2名欠席）

<委員意見>

○今年度実施施策の結果について

（基本方針2（ひととまちを健幸にする事業展開）について）

- ・「健幸のまち」づくりの一環としても、オンライン診療に関係するサービスを推進してはどうか。
- ・ヘルスケア産業の振興という方針がありながら、振興会議の委員にその関係者がいないのが問題ではないか、委員でなくともオブザーバーで振興会議に出席してもらうよう働きかけ、意見を聞く方がよい。

（坂出市中小企業・小規模企業振興基本計画の見直しについて）

- ・全体的に停滞気味のように思えるが、人員や予算の面で無理が生じているのであれば、計画自体を見直すことも考える必要がある。
- ・坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略や、坂出市まちづく基本構想という上位計画が、それぞれ来年度、再来年度次期計画に移るのであれば、それに合わせて見直しをかけることもあり得るのでは。

（振興会議の進め方について）

- ・年度後半の会議に関しては、当該年度の実施報告に加え、次年度の計画も可能な範囲で示す方が、より早くに振興会議での意見を反映させられるので良い。
- ・坂出市中小企業・小規模企業振興基本計画の進捗チェックも振興会議の役割だと思う。年2回の会議以外にもワーキンググループでの議論を行うことで、振興会議をより充実したものにすることができる。
- ・施策の実施にあたっては、振興会議の委員、オブザーバーの力をもっと積極的に活用できるのではないか。

（施策等の周知について）

- ・施策について、振興会議の委員には報告されているが、広く市民に周知されているとは言

い難い。PR、発信を強める必要がある。

- ・他の支援機関でもセミナー等の集客には苦勞している。時間帯やオンライン可能にする等工夫をしながら、地元ケーブルテレビにも積極的に発信していくと良いのでは。

○その他

(坂出ビジネスサポートセンターについて)

- ・商工会議所等他の支援機関との相違については、振興会議でも議論を尽くしてきた部分である。現状においては、住み分けをしながらも連携を取っていくという当初の想定が、うまく機能していると思う。